

宮城県【平成23年08月18日】発行  
 情報収集：宮城県保健環境センター [Tel: (022)257-7228]  
 配信元：宮城県地域医療情報センター [Tel: (022)221-9911]  
 (FAX 配信に関するお問い合わせは地域医療情報センターへお願い致します)

## 宮城県感染症発生動向調査情報(第 32 週)

【傾向の凡例】  
 ◎：今後の情報に十分注意  
 ○：今後の情報に留意  
 レ：減少傾向

— 2011.8.8 ~ 8.14 ・ 第 32 週 患者発生数(定点医療機関) —

疾 病	保 健 所							仙台市 患者数	全地区 患者数	傾向	コメント
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼				
インフルエンザ											— 今週の全数報告疾病 — *男児、女児は6歳未満
咽頭結膜熱	3	1	3				1	9			1類感染症：報告なし
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2		1	1	3		11	18	レ	2類感染症：結核 塩釜管内 女性 1名 石巻管内 女性 1名 仙台管内 女性 1名
感染性胃腸炎	31	20	4	12	10	23	7	43	150	◎	3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症(0145) 塩釜管内 男性 1名、男児*1名(関連)
水痘	8	11		2	2	9	4	9	45	○	4類感染症：報告なし
手足口病	112	67	7	10	34	69	19	187	505	◎	5類感染症：アメーバ赤痢 石巻管内 男性 1名 仙台管内 男性 1名(第31週) 後天性免疫不全症候群 仙台管内 男性 1名
伝染性紅斑	2	2	1	4			1	4	14		— 今週の感染症のコメント — 宮城県感染症対策委員会情報解析部会
突発性発疹	8	5	7	3	4	2	2	21	52	○	[流行性耳下腺炎] 大崎管内で警報継続中。
百日咳											[手足口病] 仙南、塩釜、登米、石巻、仙台管内で警報継続中。 栗原、気仙沼管内で警報値を超えた。 ※全国的には減少傾向にあるが、県では流行が 続いており、過去10年の中で最も多い。 注意を要する。
ヘルパンギーナ	37	82	5	8	41	5	8	158	344	◎	[伝染性紅斑] 栗原管内で警報値を超えた。
流行性耳下腺炎	1	6	45	4	2	1		4	63	○	[ヘルパンギーナ] 仙南、塩釜、栗原、登米、仙台管内で警報値継続中。 ※流行が続いている。注意を要する。
急性出血性結膜炎											
流行性角結膜炎											
RSウイルス感染症		1						3	4		
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)											
無菌性髄膜炎											
マイコプラズマ肺炎	4	2	4	1			14	8	33		
クラミジア肺炎(オウム病除く)											
川崎病											
不明の発疹性疾患					2			9	11		

《ウイルス分離状況》 8.1(第31週) ~ 8.14(第32週) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 臨床研究部 ウイルスセンター提供

Flu	Para	RS	Mumps	Measles	Adeno	Entero	Rhino	HSV	CMV
	5	1			2	1	1	1	